

カソード周り検討メモ3 現状報告



2009/09/02・LバンドRF銃の会議
杉山 陽栄

「現状報告」

発注済みのもの

- ・ チェンバーなど → 図1
- ・ カソードプラグとRFコンタクト、シャフトなど → 図2
- ・ 光源、放射温度計など → 参考図
- ・ ポンプ類

発注のための打ち合わせ中のもの

- ・ 架台
- ・ 臍物（蒸着源、ヘッドレスト、バイアス用電極、ヒーターなど）

=== 9月中に、おおかたの発注は終わり、組み立て開始 ===

発注を忘れているもの

- ・ 光量計 容量が小さくて使えなくなったようなのはいませんか？

図1：チェンバーと直線導入器

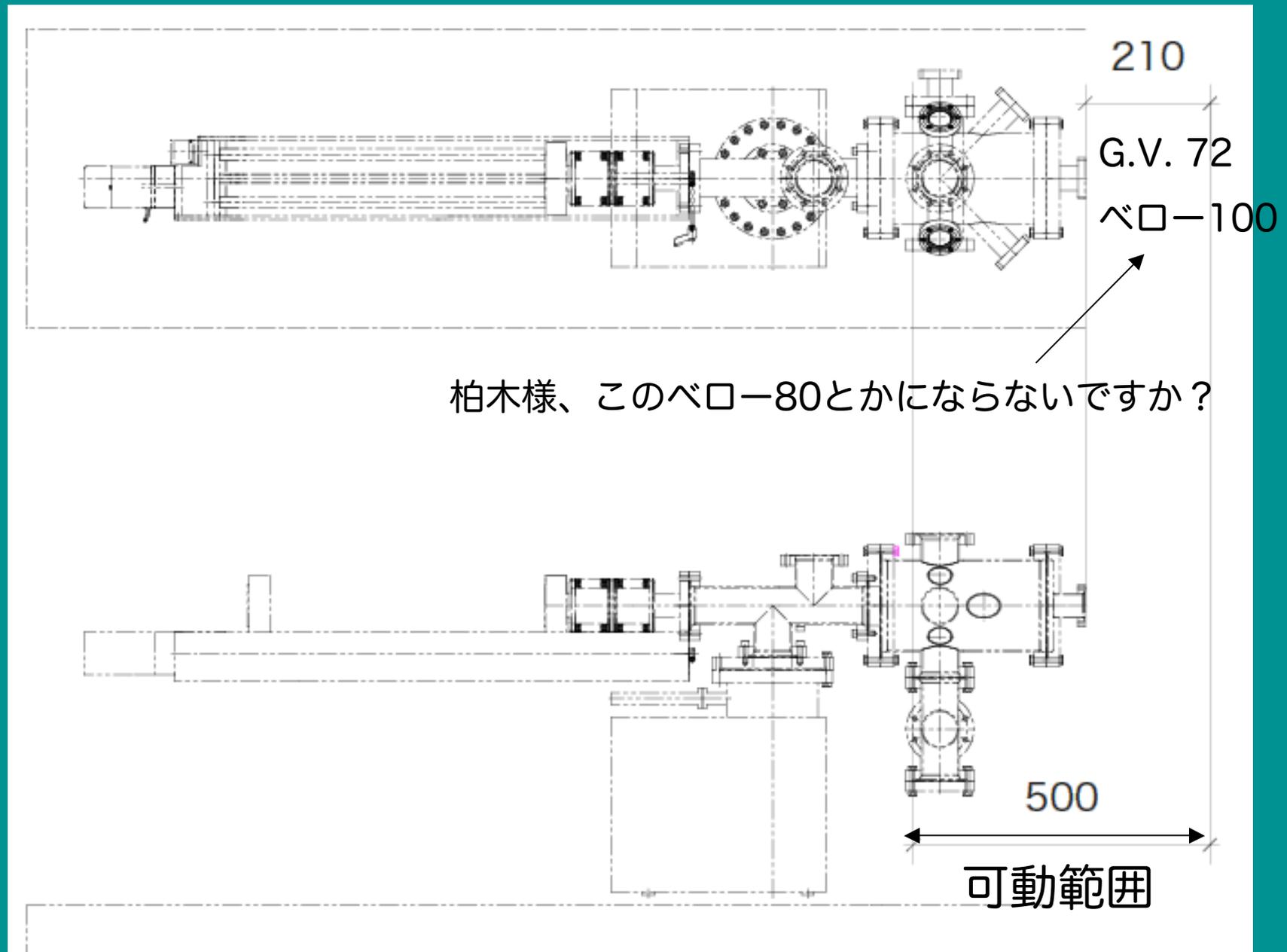
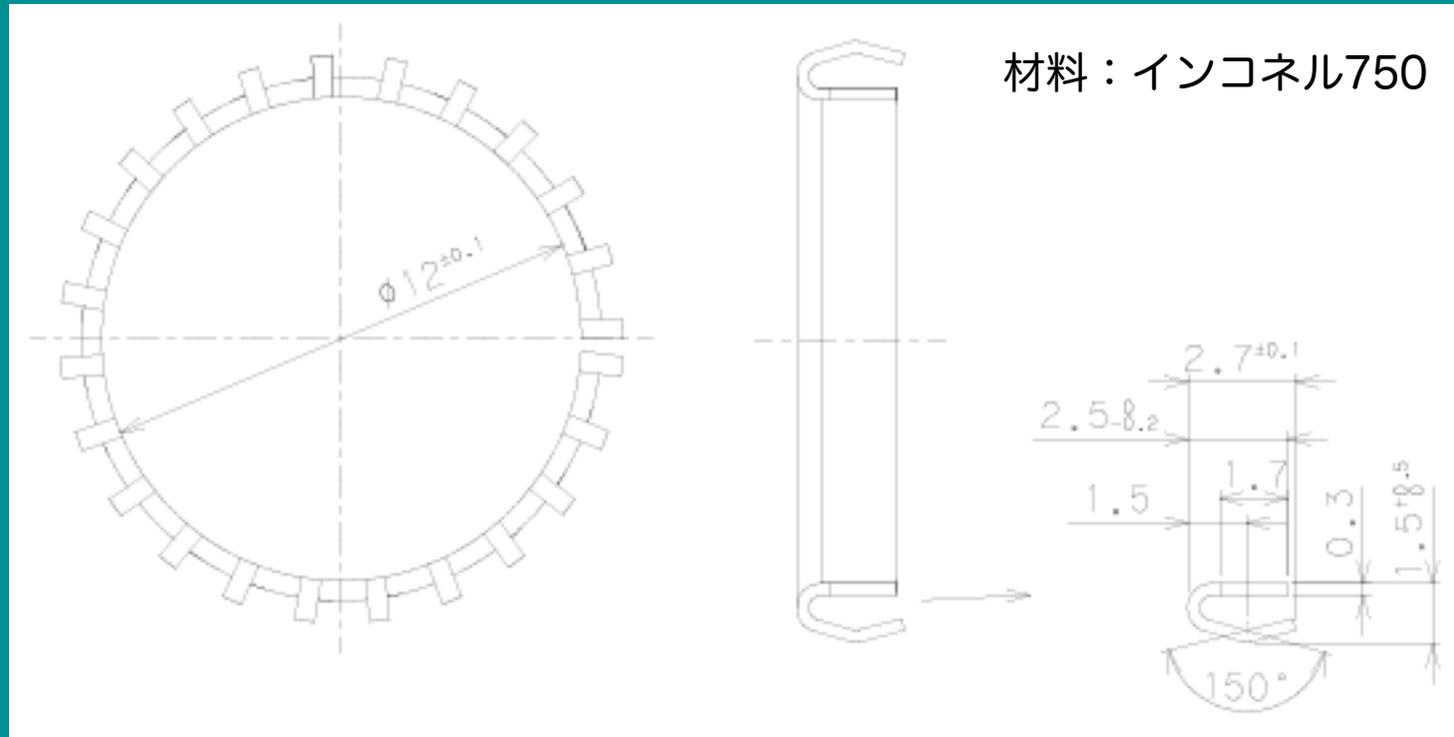


図 2-1 : RFコンタクト

早野先生からの提案通りに、まずは第1弾め



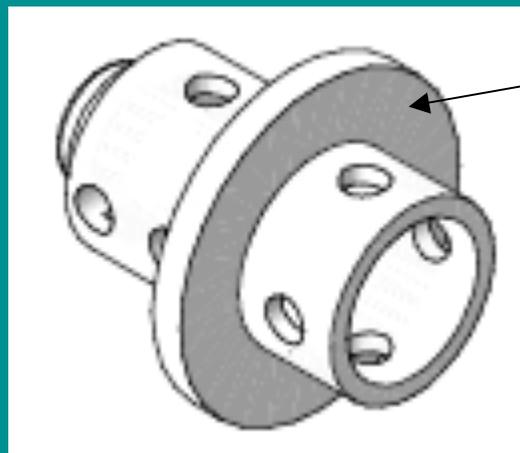
この加工は、クラックが入る可能性が高いと言われたが、
やってみることに

難しい部品なので、何個か（10個くらい。加工の仕方で変わる）
試行錯誤込みで発注

図 2-2：カソードプラグ先端部品

材料：モリブデン

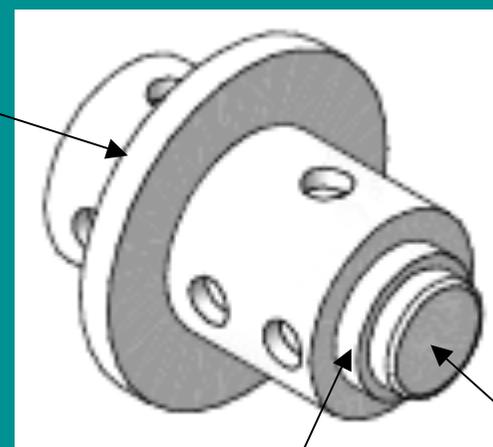
後ろ側



ツバ

ツバ径30mm
やわらかい銅を
なるべく
傷つけないため
面積をかせいだ

電子銃側



薄膜形成面

RFコンタクト装着部

セラミック部品装着
熱膨張で割れが入る可能性があり
ハメアイできない→検討中

エア抜き・軽量化のための切り穴多数、肉厚薄め
穴が大きいと内臓するヒーターの様子が見える
移送シャフトが長いので、頭をできる限り軽くする思想で軽量化